

平成 27 年 1 月 8 日

各 位

東京都中央区日本橋二丁目 15 番 3 号
株 式 会 社 エ ス プ ー ル
代表取締役会長兼社長 浦 上 壮 平
(コード番号:2471)
問 い 合 わせ 先 :
取締役管理本部担当 佐 藤 英 朗
電 話 番 号 03 (3517) 6633 (代表)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 26 年 1 月 15 日に公表いたしました平成 26 年 11 月期(平成 25 年 12 月 1 日～平成 26 年 11 月 30 日)の連結業績予想を下記のとおり修正しましたので、お知らせいたします。

記

1. 平成 26 年 11 月期通期連結業績予想の修正(平成 25 年 12 月 1 日～平成 26 年 11 月 30 日)

(単位:百万円/未満切捨)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	6,000	150	137	117	41 円 76 銭
今回修正予想 (B)	6,604	207	191	165	58 円 89 銭
増減額 (B - A)	604	56	54	48	—
増減率 (%)	10.1	37.4	39.7	41.0	—
(ご参考) 前期実績 (平成 25 年 11 月期)	5,365	66	49	44	17 円 35 銭

(注) 当連結会計年度においては、新株予約権行使によって発行済株式数が増加しております。上表の前回発表予想の1株当たり当期純利益につきましては、平成 26 年 10 月 2 日発表の平成 26 年 11 月期第3四半期決算短信記載のものを用いております。

2. 修正の理由

売上高につきましては、人材ソリューション事業において、グループ型派遣の推進や定着率向上のための様々な施策によって、主力のコールセンター業務と携帯電話販売業務がともに順調に拡大したため、前回予想を上回る結果となりました。

一方、損益面につきましては、前述の売上高の増加による人材ソリューション事業における増益効果に加え、ビジネスソリューション事業の障がい者雇用支援サービスへの企業の参画が想定以上に進んだため、営業利益、経常利益並びに当期純利益が、前回予想を大幅に上回る結果となりました。

以上

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があることにご留意ください。